

久保田彦作 以保久 歌舞伎狂言作者、戯作者。弘化二年生れ、明治二十一年一月二日歿（八四一六）。號村岡幸次、村柑子、竹柴幸治。初め五世尾上菊五郎附き作者。のち河竹黙阿彌の師事し、門下四天王の一人となる。明治十二年『歌舞伎新報』主筆。

著書 『爲道阿松海上新話』全二編九冊（前編一全二冊、後編一全二冊）

・明治十一年一月、二編・二月 大倉孫共齋刊。綴刻。 十九年七月十日

白雲堂）、『増補漫筆二十句撰』（編、守川周重畫、明治十四年十一月

月十四日海・紅葉堂）、中村福松作『裏見富士女西行』（校、明治一

十二年一月金泉堂）等。